

# 受講無料 2024年度(後期) 研修会のお知らせ

独立行政法人 労働者健康安全機構  
宮城産業保健総合支援センター  
〒980-6015 仙台市青葉区中央4-6-1  
SS30 15階  
FAX 022-267-4283 TEL 022-267-

**申込方法** 当センターからのオンラインによる。  
**受付開始** 開催日の前月1日(1日が土・日・祝日の場合は直後の平日)9:00から先着順にて受付  
**対象** 衛生管理者、衛生推進者、安全衛生推進者、保健師・看護師、人事労務担当者等(メンタルヘルス推進担当者を含む)  
※産業保健に係る業務を行う方は、どなたでも受講できます。

会場の都合上、お申込みは原則として1事業場につき3名様までとさせていただきます。  
受講料は無料です。営利を目的とした情報収集はご遠慮願います。  
**ご注意**  
・会場、開始時間等は、研修により異なりますのでご注意ください。  
・会場は変更する場合がありますので、HPで確認してください。  
・お申込みをキャンセルする場合は、事前に御連絡ください。  
・研修会場内での撮影・録音は固くお断りします。

## 【産業保健研修】

令和6年8月6日 現在

研修番号	開催予定日時・場所	テーマ	概要	講師	定員	受付開始日
221	10月1日(火) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	転倒災害を防ぐ運動機能改善や作業方法と作業環境の改善(121研修と同時開催)	転倒災害は労働災害の型別でトップを占めています。労働の3管理(健康管理としての健康面・体力面の改善、また作業環境管理としての職場の転倒防止対策、さらに作業管理としての作業姿勢や作業方法の改善)を通じて転倒災害防止を実践していくことが必要です。中高年齢者の運動機能チェックと改善方法を紹介します。企業努力で可能な作業方法と作業環境の改善を紹介します。簡単な体力テストと転倒・腰痛予防体操を実施しますので、 <b>動きやすい服装、靴でご参加ください。</b>	中央労働災害防止協会 東北安全衛生サービスセンター 所長 水沼 多日子	25	9月2日
222	10月11日(金) 14:30~16:30 SS30 8階第2会議室B	初心者のための相談スキルアップ研修3回シリーズ1回目(傾聴)	誰かに心の声を聞いてほしいと思うとき、よい聞き手との出会いは大切です。職場において、聞き手の役割を担っている立場である皆さんが良い聞き手となる学びを基礎からはじめてみましょう。	東北大学名誉教授 産業保健相談員 菊池 武貞	20	9月2日 一括受付
	10月18日(金) 14:30~16:30 アエル 6階セミナールームI	初心者のための相談スキルアップ研修3回シリーズ2回目(聴く力をより高めましょう)	より良い聞き手となるために、前回学んだ基礎知識を基にロールプレイを通して、聞き手側、相談者側の立場を体験しながら具体的に学びましょう。	山形大学地域教育文化学部地域 教育文化学科教授 産業保健相談員 佐藤 宏平	20	
	10月25日(金) 14:30~16:30 アエル 6階セミナールームI	初心者のための相談スキルアップ研修3回シリーズ3回目(事業場における『きく力』の活用)	「傾聴」について2回の学びを終え人の話を聴く事の重要性はご理解をいただけたと存じます。「きく力」を、産業の現場でどのように活用するのかについて、3回目はお伝えをしたいと考えております。	日本産業カウンセラー協会 東北支部事業推進部長 産業保健相談員 藤岡 奈美子	20	
223	10月22日(火) 14:30~16:30 ※WEB研修	職場における新たな化学物質規制について	化学物質管理の現状や背景、改正の概要や今後の事業者が実施すべき自律的な管理へ向けた対応方法などについて解説します。	阿部産業安全衛生事務所 産業保健相談員 阿部 裕一	30	9月2日
224	10月23日(水) 14:30~16:30 ※WEB研修	産業保健活動の役割分担	産業保健活動における事例対応では労働者(本人)、上司、人事担当者、事業者、主治医、家族などの様々な登場人物があります。そして、それぞれ目指すベクトルが異なるため、産業保健職には、そのベクトルを揃えながら、関係者同士が協働して、問題解決を行うことが望まれます。そして、ときに産業保健職は、他の役割を担ってしまうこともあり、苦悩している方もいるようです。そこで、産業保健活動の役割分担に事例も交えて説明します。	五十嵐労働衛生 コンサルティング 産業保健相談員 五十嵐 侑	30	9月2日
225	11月6日(水) 14:30~16:30 ※WEB研修	衛生委員会活性化・産業医活用セミナー	衛生委員会を効果的に開催するためのポイントや、産業医を積極的に活用するためのポイントについて、わかりやすく解説します。(昨年度の研修と同じ内容です。ので、昨年度受講された方はご注意ください。)	花京院健康管理センター 所長 産業保健相談員 清治 邦章	40	10月1日
226	11月15日(金) 14:30~16:30 ※WEB研修	ストレス及びメンタルヘルスの基礎知識	心理学の観点からストレスやストレスコーピング(ストレスへの対処法)について解説するとともに、メンタルヘルスの基礎的知識についても取り上げます。	山形大学地域教育文化学部地域 教育文化学科教授 産業保健相談員 佐藤 宏平	40	10月1日
227	11月21日(木) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	企業内ゲート・キーパーについて	「企業内ゲート・キーパー」は、耳慣れない言葉かもしれませんが、役割を越えて気になる方へ「声を掛ける」事の重要性をお伝えしております。こうしたスキルを持つ方を育成することで、「相互支援のある職場環境」を構築する事を目的としております。	日本産業カウンセラー協会 東北支部産業カウンセラー 産業保健相談員 藤岡 奈美子	30	10月1日
228	11月27日(水) 14:30~16:30 ※WEB研修	押さえておきたい両立支援時の社会保険制度について	仕事しながら治療を継続するときの悩みは様々ですが、長期治療が必要な病気にかかった人の多くが、『お金』に不安を抱えています。社会保険制度は人が病気やけが等、様々な困難を皆で助け合う大変な難しい制度ですが、基本的に『申請主義』のため、知らないためにサービスが受けられないことも……。今回は、社会保険制度の内容と申請先、活用の場面に事例を用いてわかりやすく説明いたします。	三輪社労士オフィス 代表 産業保健相談員 三輪 公二	50	10月1日
229	12月3日(火) 14:30~16:30 ※WEB研修	メンタルヘルス不調者の職場復帰の進め方	メンタルヘルス不調者の休職から復職にかかる留意点、問題点、復帰後に就労を継続していくために必要とされる各部署・産業医・主治医との連携等について、企業内産業保健職のとるべき対応方法を事例も交えて解説します。	仙南中央病院精神保健指定医・ 精神科専門医 産業保健相談員 鈴木 淳平	50	11月1日
230	12月5日(木) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	働く人の健康と身体活動(126研修と同時開催)	労働者の健康と健康保持増進のための身体活動の意義を解説するとともに、健康経営の取り組みや職域において身体活動を推進している事例を紹介し、その実際について解説します。	東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野教授 産業保健相談員 黒澤 一	20	11月1日
231	12月12日(木) 14:00~16:30 SS30 8階第2会議室A	ハラスメント発生時の対応と再発防止	この研修では、「パワーハラスメント防止のための指針」をわかりやすく解説した後、カスタマーハラスメントも含め発生しがちな事例をもとに、事実調査の方法や相談対応、再発防止策について、皆さんと一緒に考えます。	富樫社会保険労務士事務所 所長 産業保健相談員 富樫 敦子	25	11月1日

研修番号	開催予定日時・場所	テーマ	概要	講師	定員	受付開始日
232	12月17日(火) 14:30~16:00 ※WEB研修	働く女性のための食生活について	働く女性を悩ます月経随伴症状(月経痛、月経前症候群)、更年期について生活習慣における注意点および当センターが行った調査研究結果を用いながら、生活習慣、食事提案を行います。	東京労災病院 治療就労両立支援センター 管理栄養士 平澤 芳恵	50	11月1日
233	12月18日(水) 14:30~16:30 ※WEB研修	健康無関心層へのアプローチ	産業保健活動の対象となる労働者集団には、健康増進活動に関心の低い層(健康無関心層)が含まれます。そのような健康無関心層の中にも、脳卒中や心筋梗塞、がんのような重篤な疾患を発生してしまう方がいるため、なんとか関与することでその発症を防ぎたいと考える産業保健職が多いのではないのでしょうか。そこで、産業保健活動において、健康無関心層を巻き込むためのアプローチについて説明します。	五十嵐労働衛生 コンサルティング 産業保健相談員 五十嵐 侑	30	11月1日
234	12月20日(金) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	カウンセリング技法	アンガーマネジメント、オンラインカウンセリングの手法・留意点等について概説した上で演習を行います。	山形大学地域教育文化学部地域 教育文化学科教授 産業保健相談員 佐藤 宏平	40	11月1日
235	12月25日(水) 14:30~16:30 SS30 8階会議室	最近の労働安全衛生行政の動きについて (128研修と同時開催)	労働安全衛生法の改正等を含む労働安全衛生行政の状況、また、最新の労働安全衛生行政の現状と施策を解説します。(第14次労働災害防止計画を中心に)	宮城労働局 労働基準部健康安全課 担当官	20	11月1日
236	12月26日(木) 14:30~16:00 ※WEB研修	ICTを活用した保健指導のポイント	一般健康診断後の保健指導において遠隔面接の活用する事業者が増えてきていると思います。遠隔面接に取り組むうえで工夫や課題、セルフモニタリングのためのウェアラブル機器やアプリについても情報交換しませんか。より良い保健指導方法について検討したいと思います。	公立大学法人宮城大学看護学群 地域看護学准教授 産業保健相談員 江角 伸吾	40	11月1日
237 (2日間受講可能な方対象)	1月8日(水) 14:00~16:00 仙台駅周辺の貸会議室を予定	セルフケアの重要性と風通しの良い職場環境へのヒント	セルフチェックを中心にメンタルヘルス不調の早期発見、早期対処等を解説し、風通しの良い職場環境を作るヒントを紹介いたします。	社会人基礎力研究所代表 産業保健相談員 今村 泰章	30	12月2日 一括受付
	1月29日(水) 14:00~16:00 仙台駅周辺の貸会議室を予定	メンタルヘルス不調者事案への対応	精神系病気が発達障害などの概要等を解説し、それにまつわる不調や様々な精神の不調の対応について、そのヒントを紹介し、事業所等の健康管理の資とする。	社会人基礎力研究所代表 産業保健相談員 今村 泰章	30	
238	1月15日(水) 14:30~16:30 仙台駅周辺の貸会議室を予定	令和7年度安全衛生年間計画の作成方法	新年度に向けて、事業場の年間安全衛生計画を作成し、計画に沿って1年間の安全衛生活動を進めることは、安全衛生を確保するため、とても重要なことです。実態に応じた計画を、どのように作成するかを解説します。	岩淵労働環境改善研究所代表 元仙台労働基準監督署長 岩淵 範好	50	12月2日
239	1月16日(木) 14:30~16:30 仙台駅周辺の貸会議室を予定	依存症の予防と治療について (130研修と同時開催)	依存症とは何か?予防と治療について、アルコール依存症・ギャンブル障害を中心にわかりやすく解説します。	医療法人東北会 東北会病院 理事長 石川 達	20	12月2日
240	1月27日(月) 14:30~16:30 仙台駅周辺の貸会議室を予定	職場における「心理的安全性」について	職場の「心理的安全性」を紹介いたします。発言しやすい職場環境を作り、仕事のクオリティを高めることで、組織のパフォーマンスの向上を目指します。	東北福祉大学総合福祉学部 福祉心理学科准教授 産業保健相談員 中村 修	40	12月2日
241	1月30日(木) 14:30~16:30 仙台駅周辺の貸会議室を予定	化学物質取り扱い者の健康診断 (133研修と同時開催)	化学物質の自律的管理への移行に伴うリスクアセスメント対象物健康診断を中心に解説します。	東北大学大学院医学系研究科 産業医学分野教授 産業保健相談員 色川 俊也	20	12月2日
242	2月3日(月) 14:30~16:00 ※WEB研修	外国人労働者を雇用した際の留意点	外国人労働者を雇用している施設は増加しています。文化・価値観・健康意識など異なることも多いと思います。外国人労働者の健康を支える上で、看護職として意識していることを共有し、今後より増加していくであろう外国人労働者へのサポートについて検討していきます。	公立大学法人宮城大学看護学群 地域看護学准教授 産業保健相談員 江角 伸吾	40	1月6日
243	2月5日(水) 14:00~16:30 仙台駅周辺の貸会議室を予定	治療と仕事の両立支援 会社はどうしたらよいか?	この研修では、「治療と仕事の両立支援のガイドライン」を分かりやすく説明した後、事例をもとに、両立支援をどのように進めていけばいいか、皆さんと一緒に考え、人的交流、情報交換を行っていただきます。	富樫社会保険労務士事務所 所長 産業保健相談員 富樫 敦子	30	1月6日
244	2月10日(月) 14:30~16:30 仙台駅周辺の貸会議室を予定	事例からみるメンタルヘルスの課題と対応	抱えている事例のディスカッションと、それに関するメンタルヘルスの諸問題について。	医療法人社団千葉神経科 内科クリニック院長 産業保健相談員 千葉 健	20	1月6日
245	2月13日(木) 14:30~16:30 仙台駅周辺の貸会議室を予定	「健康経営」を実践する職場環境について	とかく話題になっている「健康経営」ですが、身体の健康についての取組は実践できていても、心の健康についての取組がおろそかになっていないでしょうか。この研修では、ストレスチェックの集団分析を活用し、メンタル不調者を出さない、いきいきとした職場環境のつくり方について解説します。	日本産業カウンセラー協会 東北支部産業カウンセラー 産業保健相談員 藤岡 奈美子	40	1月6日
246	2月26日(水) 14:30~16:30 仙台駅周辺の貸会議室を予定	身体機能から考える行動災害(転倒・腰痛)の予防対策 (136研修と同時開催)	労働者の作業行動に起因する労働災害(行動災害:転倒・腰痛)が増えています。作業や姿勢、環境に気をつけることで、これらの行動災害は予防できます。生き生きと働ける職場環境づくりとして、行動災害の対策に取り組んでみませんか。職場でできる簡単な体操などもご紹介いたしますので動きやすい服装、靴でご参加ください。	東北労災病院 治療就労両立支援センター 理学療法士 佐藤 友則	25	1月6日

※WEB会議システムは、Zoomを使用します。

受講には、インターネットに接続するパソコン・スマートフォン等、マイク・カメラ、スピーカー又はイヤホン、Wi-Fi環境、メールアドレスが必要になります。(マイク・カメラ・スピーカーは、パソコン等に内蔵されているもので結構です。)

インターネット通信にかかる費用は、受講者負担となります。

受講申込は、当センターHPからオンラインで受付します。当センターHPは「宮城産保」で検索してください。

受講方法等の詳細については、受講申込受付後、受講者あてメールにてお知らせします。

配信した音声・映像の録音・録画は、不可とします。